



井関小だより

令和4年1月

2022.January

かしこく、なかよく、たくましく、未来を創る井関っ子



2022 年も、ころは密で関わりを...

校長 井上 靖資



新年 明けましておめでとうございます。

昨年末も地域の方のご指導により、伝統文化や自然体験など多くの学びを子ども達に提供していただきました。本校教育推進のため、様々なお力添えをいただいた井関地域の方々、保護者の方々のご協力により、おかげさまでコロナ禍であっても学びを止めることなく「できることを実践していく」ことができ、子ども達は確実に成長しています。本当にありがとうございます。

さて、新しい年を迎えて「変わっていくもの」と「変わらないもの」が私たちの身の回りに存在します。特に「変わっていくもの」については、学校教育の現場で大きく変わってきています。

昨年より児童一人一台にタブレット端末が手渡され、個別最適な学習を行っています。子ども達はタブレット端末を持って、校内で発見したことや考えたことを画像として残したり、端末に記録したりして、ノートのように使用しています。もちろん、インターネットを通じてわからない言葉や意味を調べることもできます。また、先生方の働き方も変わってきています。研修や出張はネット配信による講義の視聴や、オンラインによる研究協議や研修会が主流になってきています。

しかし、授業や研修などの学ぶ方法や使用するアイテムが変わっても、人と人がつながり、人が人に教え、人が学ぶことは人が中心の「変わらないもの」です。そして、もっと「変わらないもの」は、地域や家庭で言えば大人と子ども、学校では子どもと子ども、大人（教師）と子ども、人と人との間に「信頼」「親しみ」「愛情」「友情」を大切にするために、人と人とが心を密にして積み重ねてきたことです。

この目に見えない「変わらないもの」をこれからも、先生方、保護者、地域の方と一緒に**子ども達と心を密にして**関わっていきながら、未来を拓く井関っ子を育てていきます。

本年も、本校教育へのご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

地域の方のおかげで、井関小の玄関がとても素敵なお正月の雰囲気になりました。ありがとうございました。

